

高松市との合併に関する 国分寺町民まちづくり意向調査結果の概要

1. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「高松市・国分寺町合併協議会」が作成する新市の将来構想・建設計画に対して、町民の意向を反映させることを目的として実施したものである。

2. 調査の対象

本調査の対象は、住民基本台帳（平成16年7月1日現在）にもとづき、無作為抽出した3,000名を対象とした。

3. 調査の実施期間

本調査の実施期間は、平成16年7月16日（金）から平成16年7月30日（金）までとした。

4. 配布・回収の方法

配布・回収とも郵送により行った。

5. 有効回収票数、有効回収率

全問無回答の回収票数を除いた有効回収票数は1,172票であり、回収率は39.1%であった。

6. 設問別有効回答率

設問別にみた有効回答率（無回答・無効回答票数を除いた回答票の有効回収票数に占める割合）は、以下のとおりである。

	有効回答率（％）	備考	
問1	96.9（最低）～98.5（最高）	項目によって異なるため	
問2	98.6		
問3	95.1		
問4	(1)	81.0	新規居住者が回答できなかったため
	(2)	87.3	
	(3)	86.1	
問5	98.9		
問6	98.8		
問7	97.9		
問8	98.0		
問9	96.2		
問10	97.0		
問11	96.2		

．調査の結果（単純集計）

1．回答者の属性

（1）性別

男性43.9%、女性53.6%と女性が男性をやや上まわっている。

<回答者性別> (SA)

カテゴリー	件数	%
男性	515	43.9
女性	628	53.6
無回答	29	2.5
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

注) SAとは：シングルアンサーの略で、選択肢の中から1つだけ回答を求めたもの(以下同)

（2）年齢階層

60歳代が22.3%と最も多く、50歳代の20.0%がこれに続く。以下、70歳代以上、40歳代、30歳代と続き、20歳代、及び18歳以上20歳未満となっている。

<回答者年齢階層> (SA)

カテゴリー	件数	%
18歳以上20歳未満	21	1.8
20歳代	106	9.0
30歳代	153	13.1
40歳代	183	15.6
50歳代	234	20.0
60歳代	261	22.3
70歳以上	203	17.3
無回答	11	0.9
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

(3) 家族構成

「親子」が42.6%と最も多く、次いで「夫婦」30.7%、「三世代」19.0%と続く。「単身」と「その他」は少ない。

<回答者家族構成> (SA)

カテゴリー	件数	%
単身	53	4.5
夫婦	360	30.7
親子	499	42.6
三世代(親、子、孫)	223	19.0
その他	25	2.2
無回答	12	1.0
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

(4) 居住地

新居地区が23.1%と最も多く、次いで福家地区(22.3%)、新名地区(20.1%)、国分地区(18.9%)、柏原地区(14.6%)の順である。

<回答者居住地> (SA)

カテゴリー	件数	%
新居	271	23.1
国分	221	18.9
福家	261	22.3
新名	236	20.1
柏原	171	14.6
無回答	12	1.0
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

(5) 居住年数

「20年以上」が60.6%と圧倒的に高く、次いで「10年以上20年未満」(20.5%)、「5年以上10年未満」(9.5%)、「5年未満」(8.6%)の順となっている。

< 回答者年居住年数 > (SA)

カテゴリー	件数	%
5年未満	101	8.6
5年以上10年未満	112	9.5
10年以上20年未満	240	20.5
20年以上	710	60.6
無回答	9	0.8
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

(6) 職業

「会社員・団体職員」の26.9%を筆頭に、「主婦」の23.2%が相対的に多く、以下、「無職」(18.4%)、「パート、アルバイト、フリーター」(9.1%)、「商工サービス自営業」(7.4%)、「公務員」(4.6%)、「農林水産業」(3.9%)の順となっている。

< 回答者職業 > (SA)

カテゴリー	件数	%
会社員・団体職員	315	26.9
公務員	54	4.6
商工サービス自営業	86	7.4
農林水産業	46	3.9
自由業	29	2.5
パート・アルバイト・フリーター	107	9.1
学生	33	2.8
主婦	272	23.2
無職	216	18.4
その他	7	0.6
無回答	7	0.6
サンプル数(%ベース)	1172	100.0

2・1 国分寺町の生活環境の評価について [問1]

「25.全体として公共サービスが行き届いている」との設問項目については、「そう思う」とする肯定的回答(以下、肯定的評価と表記)が11.9%に対し、「そう思わない」とする否定的回答(以下、否定的評価と表記)が、その約2倍の24.6%となっており、町民の全体的な生活環境評価についてはやや厳しいものがあるとみられる。

残る24の項目についてみると、「8.買い物が便利である」、「2.公害が少ない」、「3.ごみ処理体制が整っている」、「5.住宅事情が良い」、「1.自然林や自然環境が保たれている」、「11.道路が整備されている」、「12.子育てが安心してできる」の7項目では肯定的評価が否定的評価を上まわっているのに対し、17項目では否定的評価が肯定的評価を上まわっている。特に「6.就業・雇用の場に恵まれている」を筆頭に、「22.防犯体制が整っている」、「10.公共交通機関が便利である」、「9.まちににぎわいがある」、「20.交通安全対策が充実している」、「7.余暇活動が楽しめる」、「17.医療が充実している」の7項目では、否定的評価と肯定的評価の差は20ポイント以上に達しており、その改善・整備が大きな課題となっていることをうかがわせている。

< 国分寺町の生活環境評価 >

項 目	評 価	そう思 う(%)	ふつう (%)	そう思 わない (%)	わから ない (%)	有効回 答票数 (票)
1.自然林や自然環境が保たれている		27.6	55.3	15.6	1.5	1,143
2.公害が少ない		39.5	46.6	12.1	1.8	1,145
3.ごみ処理体制が整っている		35.4	47.2	14.8	2.6	1,152
4.し尿処理体制が整っている		21.1	48.5	23.3	7.1	1,144
5.住宅事情が良い		29.6	53.6	12.8	4.0	1,139
6.就業・雇用の場に恵まれている		4.9	30.2	57.0	7.9	1,139
7.余暇活動が楽しめる		12.1	46.0	35.7	6.2	1,136
8.買い物が便利である		50.4	36.6	12.7	0.3	1,154
9.まちににぎわいがある		10.7	50.4	36.6	2.3	1,143
10.公共交通機関が便利である		18.4	32.9	47.3	1.4	1,148
11.道路が整備されている		23.8	55.9	19.0	1.3	1,150
12.子育てが安心してできる		17.1	56.2	14.8	11.9	1,143
13.教育環境がよい		15.6	57.7	16.7	10.0	1,144
14.生涯学習の機会が豊富である		16.0	47.6	20.6	15.8	1,144
15.芸術文化活動がしやすい		10.3	44.7	27.6	17.4	1,142
16.スポーツ活動がしやすい		16.6	50.7	19.8	12.9	1,137
17.医療が充実している		12.2	50.2	33.8	3.8	1,153
18.保健が充実している		14.5	59.0	17.7	8.8	1,146
19.福祉が充実している		14.7	54.8	19.0	11.5	1,149
20.交通安全対策が充実している		5.3	55.1	29.7	9.9	1,140
21.災害に対して安全である		11.2	44.6	26.1	18.1	1,148
22.防犯体制が整っている		3.9	44.2	36.2	15.7	1,149
23.消防体制が整っている		10.8	55.3	19.9	14.0	1,147
24.近所づきあいがしやすい		12.9	60.1	23.5	3.5	1,147
25.全体として公共サービスが行き届いている		11.9	54.7	24.6	8.8	1,147

(注) 印は否定的評価が肯定的評価を上まわっている項目。

2・2 定住意向について [問2]

「住み続けたい」が52.7%、「できるだけ住みたい」が34.1%、「住みたくない」が6.0%、「わからない」が7.2%。であり、「住み続けたい」、「できるだけ住みたい」を合わせた定住意向を持つ町民は9割近い86.8%に達する。

<今後とも国分寺町に住み続けたいか> (SA)

カテゴリー	件数	%
住み続けたい	609	52.7
できるだけ住みたい	394	34.1
住みたくない	70	6.0
わからない	83	7.2
サンプル数(%ベース)	1156	100.0

2・3 不便・不満を感じる施設について [問3]

「3.防犯灯、街路灯」への不満が40.8%と最も高く、「24.バス等公共交通機関」(35.5%)がこれに続き、以下、「6.病院・診療所」(27.8%)、「17.公園や広場」(24.1%)、「4.遊歩道、自転車道」(23.9%)、「22.交番」(21.8%)が20%を超えている。このほか、「23.鉄道・電車」(18.5%)、「5.道路」(16.0%)も10%を超えており、相対的に不便・不満が高い。

<不便・不満を感じる施設> (MA)

	カテゴリー	件数	%
3	防犯灯、街路灯	454	40.8
24	バス等公共交通機関	395	35.5
6	病院・診療所	310	27.8
17	公園や広場	268	24.1
4	遊歩道、自転車道	266	23.9
22	交番	243	21.8
23	鉄道・電車	206	18.5
5	道路	178	16.0
1	歩道橋、横断歩道	92	8.3
7	役場	85	7.6
26	マーケット、商店	71	6.4
15	屋内スポーツ施設	68	6.1
18	介護保険施設(こくぶんじ荘)	66	5.9
2	信号機	65	5.8
16	図書館	58	5.2
14	屋外スポーツ施設	44	3.9
19	老人福祉センター	38	3.4
21	消防署・消防出張所	38	3.4
8	保育所	27	2.4
13	公民館	23	2.1
11	小学校	19	1.7
20	保健センター	18	1.6
9	児童館	15	1.3
10	幼稚園	13	1.2
12	中学校	12	1.1
25	金融機関	12	1.1
	サンプル数(%ベース)	1114	

注) MAとは：マルチアンサーの略で、選択肢の中から複数の回答を求めたもの(以下同)

2・4 国分寺町が取り組んできた施策・事業に対する評価について

2・4・1 ここ10年くらいの間に良くなったもの

「19.ごみ処理対策」の42.9%が最も高い。次いで「1.保健対策」(28.1%)、「4.高齢者福祉対策」(25.7%)、「34.図書館などの文化施設の整備」(22.3%)、「31.下水道の整備」(21.8%)の評価が高い。このほか、「28.公園・緑地の整備」(19.1%)、「2.医療対策」(17.9%)、「27.道路交通網の整備」(14.9%)、「30.上水道の整備」(14.5%)、「7.介護保険制度の充実」と「10.生涯学習の推進」(ともに14.1%)、「3.保育所など児童福祉対策」(12.9%)、「29.河川・水路の整備」(11.5%)、「15.スポーツ・レクリエーションの振興」(11.4%)、「20.し尿処理対策」(10.1%)も10%以上の回答率を得ている。

<ここ10年くらいの間に良くなったもの> (MA)

	カテゴリー	件数	%
19	ごみ処理対策	407	42.9
1	保健対策	267	28.1
4	高齢者福祉対策	244	25.7
34	図書館などの文化施設の整備	212	22.3
31	下水道の整備	207	21.8
28	公園・緑地の整備	181	19.1
2	医療対策	170	17.9
27	道路交通網の整備	141	14.9
30	上水道の整備	138	14.5
7	介護保険制度の充実	134	14.1
10	生涯学習の推進	134	14.1
3	保育所など児童福祉対策	122	12.9
29	河川・水路の整備	109	11.5
15	スポーツ・レクリエーションの振興	108	11.4
20	し尿処理対策	96	10.1
41	イベント事業の推進	85	9.0
5	障害者福祉対策	83	8.7
26	公共交通の利便性の推進	83	8.7
32	学校施設の整備	77	8.1
13	芸術・文化の振興	66	7.0
36	商業の振興	54	5.7
8	人権問題への対応	52	5.5
17	ボランティアなどの地域福祉の充実	49	5.2
16	自治会などの地域活動の推進	44	4.6
6	国民健康保険などの社会保障の充実	43	4.5
21	交通安全対策	43	4.5
22	消防防災対策	40	4.2
18	環境保全の推進	33	3.5
47	町政への町民参加の推進	33	3.5
9	学校教育の推進	31	3.3
35	情報通信システムの整備	31	3.3
11	青少年の健全育成	24	2.5
33	体育施設の整備	24	2.5
43	コミュニティづくりの推進	22	2.3
14	国際交流の推進	21	2.2
25	勤労者福祉の充実	20	2.1
45	広域行政	18	1.9
12	男女共同参画社会の推進	15	1.6
42	企業の誘致	15	1.6
23	防犯対策	14	1.5
39	工芸・特産品の振興	11	1.2
24	省エネルギー対策	10	1.1
40	観光の振興	7	0.7
38	農林水産業の振興	5	0.5
37	工業の振興	3	0.3
44	地方分権	3	0.3
46	行財政改革	3	0.3
48	その他	3	0.3
サンプル数(%ベース)		949	

2・4・2 今すぐにでも改善または推進しなければならないもの

「23.防犯対策」が29.7%と最も高く、「26.公共交通の利便性の推進」(23.1%)と「11.青少年の健全育成」(20.4%)がこれに続いている。以下、「4.高齢者福祉対策」(18.6%)、「46.行財政改革」(18.2%)が相対的に多く、「2.医療対策」と「7.介護保険制度の充実」(ともに14.6%)、「6.国民健康保険などの社会保障の充実」と「21.交通安全対策」(ともに14.5%)、「27.道路交通網の整備」(13.5%)、「19.ごみ処理対策」(13.1%)、「18.環境保全の推進」(11.3%)、「47.町政への町民参加の推進」(10.5%)、「20.し尿処理対策」(10.4%)、「9.学校教育の推進」と「29.河川・水路の整備」(ともに10.1%)も10%を超えている。

<今すぐにでも改善または推進しなければならないもの> (MA)

	カテゴリー	件数	%
23	防犯対策	304	29.7
26	公共交通の利便性の推進	237	23.1
11	青少年の健全育成	209	20.4
4	高齢者福祉対策	190	18.6
46	行財政改革	186	18.2
2	医療対策	150	14.6
7	介護保険制度の充実	150	14.6
6	国民健康保険などの社会保障の充実	148	14.5
21	交通安全対策	148	14.5
27	道路交通網の整備	138	13.5
19	ごみ処理対策	134	13.1
18	環境保全の推進	116	11.3
47	町政への町民参加の推進	108	10.5
20	し尿処理対策	107	10.4
9	学校教育の推進	103	10.1
29	河川・水路の整備	103	10.1
28	公園・緑地の整備	95	9.3
35	情報通信システムの整備	91	8.9
22	消防防災対策	87	8.5
24	省エネルギー対策	87	8.5
42	企業の誘致	85	8.3
31	下水道の整備	82	8.0
3	保育所など児童福祉対策	79	7.7
5	障害者福祉対策	76	7.4
16	自治会などの地域活動の推進	70	6.8
36	商業の振興	68	6.6
17	ボランティアなどの地域福祉の充実	64	6.3
30	上水道の整備	63	6.2
25	勤労者福祉の充実	55	5.4
32	学校施設の整備	54	5.3
45	広域行政	54	5.3
40	観光の振興	51	5.0
38	農林水産業の振興	45	4.4
10	生涯学習の推進	44	4.3
34	図書館などの文化施設の整備	42	4.1
1	保健対策	37	3.6
15	スポーツ・レクリエーションの振興	37	3.6
8	人権問題への対応	35	3.4
43	コミュニティづくりの推進	35	3.4
12	男女共同参画社会の推進	32	3.1
37	工業の振興	32	3.1
13	芸術・文化の振興	30	2.9
41	イベント事業の推進	30	2.9
44	地方分権	24	2.3
33	体育施設の整備	22	2.1
14	国際交流の推進	18	1.8
39	工芸・特産品の振興	18	1.8
48	その他	11	1.1
	サンプル数(%ベース)	1024	

2・4・3 長期的（10年以内ぐらい）に力を入れなければならないもの

特定の施策への集中はみられず、町民の意向は多岐にわたっているが、「4.高齢者福祉対策」（21.1%）を筆頭に、以下、「42.企業の誘致」（18.1%）、「24.省エネルギー対策」（16.8%）、「26.公共交通の利便性の推進」（16.0%）、「7.介護保険制度の充実」（15.9%）、「31.下水道の整備」（15.8%）、「23.防犯対策」（15.3%）、「18.環境保全の推進」（15.1%）と続き、「2.医療対策」（13.9%）、「46.行財政改革」（13.7%）、「28.公園・緑地の整備」（12.8%）、「47.町政への町民参加の推進」（12.0%）、「11.青少年の健全育成」（11.6%）、「6.国民健康保険などの社会保障の充実」と「29.河川・水路の整備」（ともに11.3%）、「35.情報通信システムの整備」（10.7%）、「17.ボランティアなどの地域福祉の充実」（10.5%）も回答率が10%を超えている。

<長期的（10年以内ぐらい）に力を入れなければならないもの> (MA)

	カテゴリー	件数	%
4	高齢者福祉対策	213	21.1
42	企業の誘致	183	18.1
24	省エネルギー対策	170	16.8
26	公共交通の利便性の推進	161	16.0
7	介護保険制度の充実	160	15.9
31	下水道の整備	159	15.8
23	防犯対策	154	15.3
18	環境保全の推進	152	15.1
2	医療対策	140	13.9
46	行財政改革	138	13.7
28	公園・緑地の整備	129	12.8
47	町政への町民参加の推進	121	12.0
11	青少年の健全育成	117	11.6
6	国民健康保険などの社会保障の充実	114	11.3
29	河川・水路の整備	114	11.3
35	情報通信システムの整備	108	10.7
17	ボランティアなどの地域福祉の充実	106	10.5
10	生涯学習の推進	99	9.8
9	学校教育の推進	95	9.4
19	ごみ処理対策	92	9.1
40	観光の振興	89	8.8
27	道路交通網の整備	88	8.7
16	自治会などの地域活動の推進	83	8.2
25	勤労者福祉の充実	82	8.1
36	商業の振興	81	8.0
45	広域行政	75	7.4
21	交通安全対策	74	7.3
5	障害者福祉対策	73	7.2
20	し尿処理対策	71	7.0
34	図書館などの文化施設の整備	67	6.6
44	地方分権	65	6.4
1	保健対策	63	6.2
13	芸術・文化の振興	63	6.2
38	農林水産業の振興	61	6.0
14	国際交流の推進	57	5.6
3	保育所など児童福祉対策	56	5.6
39	工芸・特産品の振興	56	5.6
22	消防防災対策	53	5.3
43	コミュニティづくりの推進	51	5.1
32	学校施設の整備	48	4.8
37	工業の振興	43	4.3
30	上水道の整備	40	4.0
8	人権問題への対応	36	3.6
12	男女共同参画社会の推進	36	3.6
41	イベント事業の推進	35	3.5
15	スポーツ・レクリエーションの振興	34	3.4
33	体育施設の整備	30	3.0
48	その他	1	0.1
サンプル数（%ベース）		1009	

2・5 国分寺町と高松市の合併協議会について

2・5・1 合併協議会の認知

「よく知っている」が73.7%、「聞いたことがある」が25.8%となっており、ほぼ100%の町民が認知している。

< 国分寺町と高松市との合併協議会の認知度 > (SA)

カテゴリー	件数	%
よく知っている	854	73.7
聞いたことがある	299	25.8
まったく知らない	6	0.5
サンプル数(%ベース)	1159	100.0

2・5・2 合併協議に関する情報源

「1.新聞、テレビ等」が77.3%と最も高く、次いで「4.広報こくぶんじ」(65.6%)、「2.合併協議会だより」(64.6%)が高い。「5.地域懇談会」(8.9%)、「3.インターネット」(3.3%)は低い。

< 合併協議に関する情報源 > (MA)

	カテゴリー	件数	%
1	新聞、テレビ等	895	77.3
4	広報こくぶんじ	760	65.6
2	合併協議会だより	748	64.6
5	地域懇談会	103	8.9
3	インターネット	38	3.3
6	その他	61	5.3
	サンプル数(%ベース)	1158	

2・5・3 合併によって期待される効果と合併による不安

(1) 合併への期待と不安

回答者の25.8%が「合併による期待はとくにない」との回答、同じく24.6%が「合併による不安はない」と回答しているが、約半数の回答者は、「合併によって期待される効果」と「合併による不安」の双方の設問に回答している。このように、多くの町民は合併に対して、「期待」と「不安」の双方を感じているといえる。

(2) 合併によって期待される効果

「1. 議員・職員等の削減によって経費が節減できる」が52.7%と圧倒的に高く、次いで、「2. 市町が異なることで利用しにくかった公共施設や行政窓口が利用しやすくなる」(27.8%)、「7. 市となることによって、地域のイメージアップや活性化が図れる」(23.8%)、「8. 公共料金の見直しなども含め、効率的な行財政運営が進む」(23.1%)、「6. 生活圏と行政圏が一つになり、行政サービスの均質化が図れる」(18.6%)がこれに続いている。

なお、(1)で述べたとおり、「11. 合併による期待はとくにない」とする町民は25.8%を占めている。

< 合併によって期待される効果 > (MA)

	カテゴリー	件数	%
1	議員・職員等の削減によって経費が節減できる	605	52.7
2	市町が異なることで利用しにくかった公共施設や行政窓口が利用しやすくなる	319	27.8
7	市となることによって、地域のイメージアップや活性化が図れる	273	23.8
8	公共料金の見直しなども含め、効率的な行財政運営が進む	265	23.1
6	生活圏と行政圏が一つになり、行政サービスの均質化が図れる	213	18.6
3	専門的な職員が採用・増強でき、高度な行政サービスが受けられる	173	15.1
9	質の高いさまざまな行政サービスが受けられる	161	14.0
5	合併による特例措置などによって効果的な事業が実施できる	135	11.8
4	産業、環境、観光対策など、重点的な広域的取り組みができる	113	9.9
10	地区の特性を活かした効果的なまちづくりができる	71	6.2
11	合併による期待はとくにない	296	25.8
12	その他	11	1.0
サンプル数(%ベース)		1147	

(3) 合併による不安

「1. 行政区域が広がり、きめ細かな行政サービスが受けにくくなる」が43.1%と最も高く、「9. 中心部だけが発展し、国分寺町地区を含めた周辺部との格差が広がる」(39.7%)、「3. 公共料金が高くなり、住民の負担が増える」(31.9%)、「2. 市役所が遠くなり、不便になる」(31.1%)の4者が特に高い回答率を得ている。

なお、(1)で述べたとおり、「11. 合併による不安はとくにない」とする町民は24.6%を占めている。

< 合併による不安 > (MA)

	カテゴリー	件数	%
1	行政区域が広がり、きめ細かな行政サービスが受けにくくなる	495	43.1
9	中心部だけが発展し、国分寺町地区を含めた周辺部との格差が広がる	456	39.7
3	公共料金が高くなり、住民の負担が増える	367	31.9
2	市役所が遠くなり、不便になる	357	31.1
5	議員の数が減少することにより、住民の声が届きにくくなる	183	15.9
8	歴史、文化、伝統など地域の特性を活かしたまちづくりが進めにくくなる	141	12.3
4	大規模な事業を進めることによって、財政状況が悪化する	127	11.1
10	地域の特色ある産業や交流の振興がおろそかになる	97	8.4
6	地域のコミュニティ意識が低下し、住民同士の結びつきが弱まる	89	7.7
7	大規模開発が進められ、環境が悪化する	74	6.4
11	合併による不安はとくにない	283	24.6
12	その他	14	1.2
サンプル数(%ベース)		1149	

2・5・4 合併協議を進める上での重要事項

圧倒的に高いのは「1.地域における行政サービスの窓口としての支所・出張所の機能の整備」(68.5%)であり、次いで、やや離れて「6.地域の情報化の促進により、身近な所で行政サービスが受けられたり、住民間の交流がしやすくなるような方策」(36.1%)、「3.市役所や公共施設へ行きやすくなる公共交通手段の確保」(30.8%)、「10.合併による財政シミュレーションの公表など、行財政改革による健全な行財政運営の明示」(29.7%)が高い。

以下では、「9.地域の特性を活かしたバランスのとれた新しいまちづくり計画の策定」(24.6%)、「7.地域住民の声を市政に反映させるための地域自治組織の設置」(20.8%)、「11.市議会選挙における選挙区制の導入等による国分寺町地区選出議員の確保」(19.0%)の順となっている。

<国分寺町と高松市の合併協議会を進める上で重要なもの> (MA)

	カテゴリー	件数	%
1	地域における行政サービスの窓口としての支所・出張所の機能の整備	773	68.5
6	地域の情報化の促進により、身近な所で行政サービスが受けられたり、住民間の交流がしやすくなるような方策	407	36.1
3	市役所や公共施設へ行きやすくなる公共交通手段の確保	347	30.8
10	合併による財政シミュレーションの公表など、行財政改革による健全な行財政運営の明示	335	29.7
9	地域の特性を活かしたバランスのとれた新しいまちづくり計画の策定	277	24.6
7	地域住民の声を市政に反映させるための地域自治組織の設置	235	20.8
11	市議会選挙における選挙区制の導入等による国分寺町地区選出議員の確保	214	19.0
4	住民交流を進め、生活の利便性を向上させるための道路などの社会資本整備(合併特例債等の財政支援策の活用)	138	12.2
5	地域の伝統行事やスポーツなどを通じた両市町住民間の交流の拡大	79	7.0
2	自治会をはじめとする独自のコミュニティ活動の維持・発展と活動拠点の整備	70	6.2
8	ボランティア活動支援など、財政負担を抑えた行政サービス水準の維持方策の推進	59	5.2
12	とくにない	50	4.4
13	その他	22	2.0
	サンプル数(%ベース)	1128	

2・6 合併による新しいまちづくりについて

2・6・1 求められる将来像

60.1%を占めた「4.医療・救急体制、健康づくり対策などが充実した健康で安心して暮らせるまち」と54.2%を占めた「1.自然が豊かで、ゴミや公害のない自然環境を大切にするまち」、及び45.8%を占めた「6.道路、公園、上下水道などの生活環境が充実した便利で快適に暮らせるまち」の3者が圧倒的に高い。

以下、「5.高齢者や障害者を大切にし、すべての人にやさしい心あたたまる福祉のまち」(29.0%)、「3.さまざまな人々、産業等が出会い交流する高松の西の玄関口となるまち」(25.5%)、「9.学校教育・生涯学習が充実し、文化・スポーツ活動の活発な教育・文化のまち」(23.2%)、「2.歴史資源や文化財、伝統を大切にする歴史・伝統文化の香り高いまち」(17.5%)と続いている。

<国分寺町地区の将来像> (MA)

	カテゴリー	件数	%
4	医療・救急体制、健康づくり対策などが充実した健康で安心して暮らせるまち	683	60.1
1	自然が豊かで、ゴミや公害のない自然環境を大切にするまち	616	54.2
6	道路、公園、上下水道などの生活環境が充実した便利で快適に暮らせるまち	521	45.8
5	高齢者や障害者を大切にし、すべての人にやさしい心あたたまる福祉のまち	330	29.0
3	さまざまな人々、産業等が出会い交流する高松の西の玄関口となるまち	290	25.5
9	学校教育・生涯学習が充実し、文化・スポーツ活動の活発な教育・文化のまち	264	23.2
2	歴史資源や文化財、伝統を大切にする歴史・伝統文化の香り高いまち	199	17.5
7	活力ある工業やにぎわいある商業が育つ商工業のさかんなまち	88	7.7
8	農林業や特産品など、地域の資源を活かした産業が育つ地域産業の元気なまち	86	7.6
10	地域の伝統的な祭りや芸能・歴史資源を活用した観光・交流活動が活発な観光・交流のまち	85	7.5
11	自治会やボランティア、NPOなどの住民参加による個性を育てるまち	76	6.7
12	その他	10	0.9
	サンプル数(%ベース)	1137	

2・6・2 合併による新しいまちづくりの重要施策

「4. 防災・消防・防犯の充実、交通安全など安心な生活環境の整備」(47.6%)を筆頭に、「5. 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」(43.9%)、「7. 高齢者や障害者にやさしいまちづくりの推進」(42.1%)、「2. ごみ対策、リサイクル社会の形成など環境問題への対応」(39.9%)を求める声強い。

以下、「3. 公園、都市景観、下水道整備など快適な都市環境の整備」(36.6%)、「1. 里山や河川など自然環境の保全と活用」(33.8%)、「6. 地域保健や医療体制など健康づくりの充実」(32.9%)、「9. 学校教育、社会教育、青少年健全育成など生涯学習社会の形成」(26.8%)、「12. 雇用を生みだす新しい産業の誘致、新しい事業を育てる仕組みづくり」(25.4%)、「13. 地区内外の公共交通サービスの充実」(19.9%)の順となっている。

<重点的に対応すべきと思われる施策> (MA)

	カテゴリー	件数	%
4	防災・消防・防犯の充実、交通安全など安心な生活環境の整備	537	47.6
5	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	495	43.9
7	高齢者や障害者にやさしいまちづくりの推進	475	42.1
2	ごみ対策、リサイクル社会の形成など環境問題への対応	450	39.9
3	公園、都市景観、下水道整備など快適な都市環境の整備	413	36.6
1	里山や河川など自然環境の保全と活用	381	33.8
6	地域保健や医療体制など健康づくりの充実	371	32.9
9	学校教育、社会教育、青少年健全育成など生涯学習社会の形成	302	26.8
12	雇用を生みだす新しい産業の誘致、新しい事業を育てる仕組みづくり	286	25.4
13	地区内外の公共交通サービスの充実	225	19.9
15	身近な生活道路の整備	200	17.7
16	C A T Vや情報通信基盤の整備など高度情報社会への対応	179	15.9
18	住民と行政が協働してまちづくりに取り組む仕組みづくり	154	13.7
11	地域資源を活かした農業・観光など地域を支える産業の振興	124	11.0
20	広報活動の充実と情報公開の促進	121	10.7
14	幹線道路網の整備	114	10.1
10	地域に根ざした個性ある文化・芸術の創造と振興	96	8.5
19	行事、イベントなど住民交流機会の充実	75	6.6
17	自治会、ボランティア活動、N P Oの活性化による心ふれあう地域社会づくり	68	6.0
8	男女共同参画社会づくりなど人権を尊重する社会の確立	59	5.2
21	その他	8	0.7
	サンプル数(%ベース)	1128	